

三月十一日(金)十四時四十六分「あいあいねつ」とでは、いつものように「まめなレストラン」の営業が終わり、スタッフとミーティングをしていました。その時、知人より一本の電話。「東北地方で大きな地震があり相当な被害が出ているらしい!」すぐに、パソコンを起ち上げ、ニュース速報を見ました。モニターには、津波が田畠を飲み込んでいる信じられない映像が流れています。まるで、映画のよう。

昨年、全国フードバンクネットワークが出来ました。全国十一のフードバンクが力を合わせて活動することを目的に、フードバンクガイドラインを制定し調印式を行った

カンドハーベストジャパン(日本で最初に活動を始めたフードバンク。スタッフの数、事業規模ともかなり大きい。全国のフードバンクの要)が緊急車両で仙台に届け支援を開始しました。「ふうどばんく東北AGAIN」は仙台の中心部に位置し比較的被害は軽くて済み十三日には、フードバンク相互のメーリングリストを作り全国のフードバンクに近況を報告されます。「あいあいねつ」ともこの活動に加わり多くの支援物資を届けました。その活動の一部をご報告いたします。

とにもかくにも、三月二十二日・備蓄していた食品七十kg(精白米、海苔・菓子など)をフードバ



あいあいねつと 東日本大震災支援

ンク関西（兵庫県芦屋市）にあるフードバンク。全国で二番目に活動を開始する。（経由で仙台に送りました。）四月一日より一ヶ月間救援物資、救援金の受付を開始。メディアにも取り上げられ、食料品、日常生活品を中心に、企業・個人などから七五十kg集まりました。救援金は約二十二万円。皆様の「他人」ことではない、頑張つて！」というメッセージと共に、「ゴールデンウイークリー真っ只中の五月二日スタッフ総出で仕分け作業を行い、宅配便でセカンドハーベストジャパンに送りました。一週間後くらいには、現地に着くでしょうとのこと。ちなみに、輸送料金は通常の三分の一にしていただきました。社長命令だそうです。

四月二十三日と二十四日は、安佐北福祉センターの一階をお借りして、チヤリティー・マーケットを行いました。マーケットを行いました。

●活動会員 2,000円 3,000円
 ●個人賛助会員 なし 2,500円
 ●団体(法人)賛助会員 なし 10,000円
 ●団体(非営利)賛助会員 なし 5,000円
 ●シニア(65歳以上)会員 なし 1,500円
 ●学生会員 なし 1,500円

N&Cカレッジへ行こう



これまで数多く実践してきた『看取り』との関わりについての経験を活かし、参加者から挙がった様々な質問に分かりやすく丁寧に答えていました。

学で開催されました。この日は、一般市民・学生・医療・介護職関係者らが多数来場。前半はピート・ディアンジェロ心理学博士を講師にお迎えしての特別講演そして後半は、医師や専門家らを交えた

フリーディスカッションにそれぞれ参加し、医療・介護現場での看取りの現状やターミナルケアについて学ぶ大変有意義な時間を過ごしました。なお、フリーディスカッションには二宮正則理事長、松林克典施設長、(株)メディカルケア代表取締役の時庵友子看護師がコメントーターとして参加。



編集 発行 〒731-0221 広島市安佐北区可部4-6-3-203
まごころスマイル編集部 TEL.082-819-2071 FAX.082-819-207

Email ninomiyamedikaigo110@sirius.ocn.ne.jp
URL : http://www.keiseikai-nmn.net URL : http://

- ① TOPページ
(にのみやグループ地域感謝祭)
 - ② あいあいねっと通信／N&C カレッジ
 - ③ ケアマネの四季便り／シニアトレーニングクラブ
 - ④ 新コーナー「ちょっとイイ話」／救急箱
 - ⑤ ほっとコーナー／干支占い
 - ⑥ 心のビタミン／Dr.紹介／干支占い
 - ⑦ 四字熟語／にのにのちゃん／編集委員の独り言
 - ⑧ 読者の広場／介護教室／施設マップ



にのみやグループ地域
感謝祭の開催にあたり、この
多用の中、たくさんの方々
様にこ来場いただきまし
たこと、心より御礼申し
上げます。

を超えました。足をお運びくださいました皆様、十分に楽しまれましたでしょうか？

れを確認しながら細心の注意を払つて進めてまいりましたが、予め用意した屋台での食べ物が早々に売切れるなど、」迷惑をおかけした部分も多々あつたかと思います。

しかし、「にのみやグループ」を、あたたかく優しい眼差しで見守つてくれさせている皆様の姿にださつていただき、あらためて、私たちは皆様から支えられ、生かされていることを強く感じ胸がいっぱいになりました。

限られた時間ではございましたが、感謝祭を通して皆様と思い出を共有できることに重ねて感謝



使命

このみや
グループ
理念

医療と介護の切れ目のない連携を第一に考え、地域社会に安心を提供し続けます。

基本方針

私たち「にのみや
グループ」の一員と
して誇りを持ち、共
に尊敬し合える組織
を創ります

方針	私たちちは、地域とのパートナーシップを大切にし、その人がその人らしく生活できるよう支援していきます	私たちちは、知識と技術の研鑽と豊かな人間性の向上に努めます
----	---	-------------------------------

新コーナー「ちょっとイイ話」

「ちょっとイイ話」～介護の現場から～がスタートしました。にのみやグループで働く職員が、医療や介護の仕事を通して出会った出来事や、業務に纏わるエピソードのような「ちょっとイイ話」にフォーカスしたコーナーです。初回は正仁会のグループホーム亀山の職員さんから投稿いただいた記事を特集します。



ちょっとイイ話

私は、今年に入り三人目を妊娠している事がわかりました。最近では胎動を感じる事に幸せを感じるのはもちろん、職場では利用者の方々にお腹をさすっていただきながら、「元気な子が産まれるといいね。」「大事にしなさいね。」等、優しい笑顔で話しかけていただいて喜んでいます。家庭では二人の子ども達がお腹の赤ちゃんに「お兄ちゃんだよ。」「おはよう！」と話しかける姿を見ながら色々な事がある日々の中で一日に何回もホッと幸せを感じます。

同時に周りの皆様に支えられて、毎日過ごす事ができているのだとも思います。今後もこの気持ちを大切に、色々な方と関わらせていただく中でその方々が少しでもホッとされたり、ゆったりとした気持ちになれるように関わり、そんなひと時と一緒に過ごせるように頑張っていきたいと思います。

グループホーム
なごみの郷 亀山
中村 静香

ちょっとイイ話

私の祖母、ハナミ婆ちゃんは昨年八月に他界しました。祖母は私が高校3年生の時にも膜下出血を発症し、ドクターから「99%助かる見込みはない。」と言われましたが、奇跡的に生還することができました。私は、その時から「認知症の祖母」の付

添いを経験することになりました。まったく初めての経験でした。朝7時には病院に行き、夕方は5時から母と交代するという生活が始まりました。毎日8時間近く一緒に居たので喧嘩もよくしました。「どこかに連れてけ！」と言うので、散歩に出かけると、「帰る。」と言う。トイレに行くと言うので、連れていくと、「何でここに連れてきたのか？」と言う。

その頃の私には認知症の知識など全くなく、ハナミ婆ちゃんに何が起こったのかさえ分からず、戸惑う毎日でした。食事介助もトイレ介助も下手くそで、よく叱られました。それでも、「おはよ！」「じゃあ、また明日ね。」

と言ってくれるハナミ婆ちゃんの笑顔が「明日の元気」をくれました。亡くなる前日までお風呂に入りたい、髪を染めたいと云っていたのを今でも忘れることがありません。そして今、介護の仕事をさせて頂く事になり入浴介助の時いつも思います。あの時私が母の望みを少しでも叶えてあげていたら…と。そして利用者様には、「気持ちよく入って下さいね。母と思って入浴介助をさせていただいている。母の願いをこうして実践できる今日一日に感謝です。

グループホーム
なごみの郷 亀山
寺脇 和美

ちょっとイイ話

9年前に母を亡くしました。

年

の

一

生

の

一

死

の

経験でした。それから2ヶ月後、施設に入所し入退院を繰り返しながらも元気でしたが13年後の昨年に祖母は88年の一生涯を終えました。私が福祉の仕事に就いて十年近く続けてこられたのは祖母の存在が影響しています。あの時私が母の望みを少しでも叶えてあげていたら…と。そして利用者様には、「気持ちよく入って下さいね。母と思って入浴介助をさせていただいている。母の願いをこうして実践できる今日一日に感謝です。

3月31日から4月2日の3日間、東日本大震災の支援活動として、日本介護支援専門員協会からの支援要請により宮城県の被災地で支援活動を行ってきました。活動の内容は、今回の震災により、避難所での生活を送られている方への援助やケアマネジャーの支援を行うというものです。依頼のあった被災地区で現地の保健師と一緒に避難所を訪問し、要援護者の発見、被災前の状況把握、避難所での生活状況の確認を行い必要な支援を把握していました。

震災から3週間後の支援でしたが、被災前に担当されていたケアマネジャーが行方不明のままでありました。

活動の内容は、今回の震災により、避

松島市と南三陸町の避難所で活動を行いました。

2日目・3日目に訪れた南三陸町は報道で多く取り上げられている町で町全体が津波に飲み込まれた地区です。避難所へ移動する道中は、悲惨な光景が広がっており、町全体が瓦礫の山であり想像できない区域まで被害が広がっている現状を目にし、言葉を失うとともに悔しい思いがこみ上げてきました。約1500人の方が、避難生活を送られているペイ

サイドアリーナで当地の保健師の他、他

県からの医療、リハビリ、薬剤師といっ

た支援チームがすでに活動されており要

援護者の支援を行っていました。町役場ごと津波に飲み込まれ、情報の基盤となる台帳も失った状況で、確認された要援護者の基本情報の作成に向けての情報収集、また、避難所での生活が長期化して、要介護状態に陥ったり、状態の悪化が心配される方の発見を目的に活動しました。

その後も小規模の避難施設を訪れ、把握できた医療や、介護の課題に対してす

ぐに対応、調整が可能なケースもありま

したが、把握した課題が全てすぐに解決

できるものではありません。それでも次

の避難所や仮設住宅への移転に向けて必

要な情報として役立てられるものである

にのみや居宅介護支援事業所
介護支援専門員
山本 健太郎

筋トレ



筋トレでは、当施設にあるトレーニングマシンを活用し日頃使わない筋肉などを動かします。

筋トレ



脳トレでは、読み書き計算を中心に行い、普段あまり使用しない左右の前頭前野を含めた脳全体を活性化していきます。



遊トレでは、趣味創作活動を中心に行っていきます。時には講師を招くなど指導を受けることもできます。

シニアトレーニング・クラブ

にのみやデイサービスセンター・アネックスでは65歳以上の方を対象とした『シニアトレーニング・クラブ』を開設しています。このクラブは「筋トレ」「脳トレ」「遊トレ」といった3つの要素を取り入れながら、明るく楽しい介護予防を目指しています。

こんな方が対象者です

- ☆ 65歳以上で、介護保険対象外の方
- ☆ 運動不足だと感じている方
- ☆ 活動場所を探している方
- ☆ 生活に刺激がほしい方



今後の開催予定

7月
10日(日曜日)
24日(日曜日)

8月
7日(日曜日)
28日(日曜日)

9月
11日(日曜日)
25日(日曜日)

●利用料金: 1回 1,000円(食事・送迎代込みます)

医療法人社団 恵正会 にのみやデイサービスセンター・アネックス
広島市安佐北区亀山1-17-16 TEL(082)819-1155 担当 宇多雅和

おかげさまで10周年!

地域の愛 家族の愛 笑顔あふれる

感謝の祭り 10

第10回 夏祭り

日時: 平成23年7月23日(土)

時間: 13:30~19:00

場所: なごみの郷施設内

お問い合わせ・ご予約は TEL(082)810-0188 (二宮内科)まで
担当管理栄養士 原田佳子
NR(栄養情報担当者) 高木美和子 三輪祥子
社会福祉法人正仁会なごみの郷
夏祭り実行委員会
TEL(082)841-1331

「まめnanレストラン」
営業時間：毎週火曜日・金曜日
午前11:00～午後2:00

高齢者を第一歩へつづら
高齢者を第一歩へつづら

〒731-0221 広島市安佐北区可部3-9-22
TEL 082-819-3023

**平成23年度広島市ひと・まちネットワーク共催事業
「はつらつ！みんなが元気になる介護教室」**

三入公民館	亀山公民館
■日時 7月14日(木) ■時間 14:00～16:00 【腰に負担の少ない介助】 準備：動きやすい服装で 【講師】社会福祉法人 正仁会 作業療法士 吉岡孝二	■日時 8月18日(木) ■時間 13:30～15:30 【認知症という病気】 認知症への正しい理解と知識を持とう！ 【成年後見制度について】 【講師】メディカルケア 訪問看護 優のぞみ薬局 薬剤師他
■日時 9月8日(木) ■時間 14:00～16:00 【病院の領収書、検査結果の見方】 領収書の見方、健康診断の検査項目について解説 【講師】医療法人社団 恵正会 看護師 山本 朝子 臨床検査技師 頼政 理恵	

「加賀花てまり」丹下 漢子様

読者の広場
利用者様の投稿作品紹介

「かわいい蟹」

「加賀花てまり」丹下 漢子様

にのみやグループ施設ガイドマップ**医療法人社団 恵正会**

- ① 二宮内科 ☎ 082-810-0188
〒731-0221 広島市安佐北区可部5-14-16
- ② 中岡内科 ☎ 082-819-3701
〒731-0223 広島市安佐北区可部南2-14-14
- ③ 三田クリニック ☎ 082-829-0013
〒739-1521 広島市安佐北区白木町三田栗原7005-1
- ④ こころの健康クリニック可部 ☎ 082-819-3553
〒731-0221 広島市安佐北区可部4-6-2
- ⑤ 医療法人社団恵正会 法人事務局 ☎ 082-819-2071
〒731-0221 広島市安佐北区可部4-6-3-203
- ⑥ 訪問看護ステーションなづな ☎ 082-810-0188
〒731-0221 広島市安佐北区可部5-14-16
- ⑦ デイケアそよかぜ ☎ 082-819-3702
〒731-0223 広島市安佐北区可部南2-14-14
- ⑧ デイケアセンターなごみ ☎ 082-819-2671
〒731-0221 広島市安佐北区可部5-14-16
- ⑨ にのみやデイサービスセンター ☎ 082-819-1216
〒731-0231 広島市安佐北区亀山3-24-17
- ⑩ にのみやデイサービスセンター・アネックス ☎ 082-819-1155
〒731-0231 広島市安佐北区亀山1-17-16
- ⑪ デイサービスセンターみた ☎ 082-810-6600
〒739-1521 広島市安佐北区白木町三田栗原7005-1
- ⑫ にのみやヘルバーステーション ☎ 082-819-3561
〒731-0221 広島市安佐北区可部5-20-15-302
- ⑬ にのみや居宅介護支援事業所 ☎ 082-819-1217
〒731-0231 広島市安佐北区亀山3-24-17

